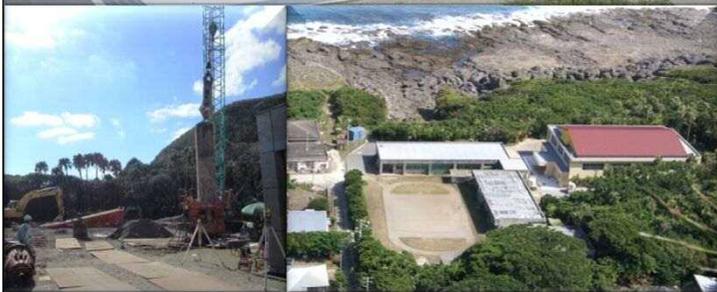


待望の体育館 汗の輝く小宝っ子

# 十島村立宝島中学校小宝島分校

# 屋内運動場の新增築



上は全景写真、左下は杭工事の様子、  
右下は小宝島の最高峰・竹の山(102.7m)から撮影



外の貯水タンク～屋上からの雨水を断水時の水まき等に使用～



多目的便所～島唯一のバリアフリーに配慮した多目的トイレ～



放送室～入学式・卒業式、文化祭等が行える～



玄関～左側は児童生徒・職員、右側は島民用～



器具庫～支柱掛台によりいつも整理されている～



男子更衣室～女子更衣室は棚や入口の壁の色がピンク～



アリーナ～ステージ上の国旗がいつも輝いています～



肋木とボール整理棚～数種のボールが並べられている～



写真左は姿見鏡、右奥は倉庫～主に剣道の道具を収納～

学校名 : 十島村立宝島中学校小宝島分校【屋内運動場】  
生徒数 : 2名 併設の小学校は9名(H25.5.1現在)  
構造規模 : 鉄筋コンクリート造2階建て  
延床面積 : 510.80㎡  
事業名 : 平成24年度公立学校施設整備費国庫負担事業  
工期 : 平成24年9月4日～平成25年6月15日  
総事業費 : 286,282,500円

小宝島は、鹿児島県の南西約300kmの東シナ海に浮かぶ小島である。昭和63年4月、9年ぶりに分校がよみがえり、島は、活気を取り戻した。本校のある宝島から遠望すると、妊婦を寝かせたように見えるこの島は、少人数ではあるが生き生きとした子どもたちの声が絶えない。まさに「子宝」島である。隆起サンゴ礁でできているこの島は地盤が弱く、調査や工事は難航したが、平成25年7月に落成式を挙行し、30年目にして十島村全体に体育館が整った。現在は、毎日子どもたちの元気な声が体育館から聞こえてくる。9月からは毎週土曜日夕方にソフトバレーボール、水曜日夕方にバドミントンを行うなど、地域コミュニティの役割を果たしている。